



# 陽光

令和6年7月19日 第9号 文責 梶原 圭一



## 前期前半 お世話になりました！

4月8日(月)に令和6年度がスタートしましたが、あっという間に前期前半の73日間が過ぎ、明日から夏休みを迎えます。この期間、本校の子どもたちが安全で、落ち着いた学校生活を送ることができたのも、保護者や地域の皆様の温かい見守りとご協力があったからであり、心より感謝申し上げます。

前期前半を振り返ると、日々の教育活動の至る所で、子どもたちの成長を感じることができました。特に、6年生がリーダーシップを発揮し、中部小が大切にしてきた伝統を継承し、他学年に示してくれました。運動会などの行事の際の言動だけでなく、日常のあいさつや低学年への優しい声かけ、靴並べ、児童会活動など、主体的な行動が他学年の子どもたちにも良い影響として広がり、学校全体の落ち着きに繋がってきたように感じます。授業では、本校が積極的に取り入れている「学び合い」の中で、自分の考えを活発に述べ合う場面が多く見られるようになりました。「思いを伝える」ためには、「思いを汲み取る」力も必要です。「伝える力」から「伝え合う力」へと発展できるよう、互いの気持ちを思い合う関係づくりを、さらに一步前進させていきたいと思ひます。

子どもたちが待ちに待った長い夏休みが始まります。子どもたちには、「自分の命を大切に行動を取ること」と「自分の興味があることを調べたり挑戦したりすること」をお願いしました。子どもたち一人一人が大きなケガや病気をせず、安全で思い出に残る夏休みを過ごしてほしいと願っています。そして、8月27日(火)に、いつものように元気に、そして笑顔であいさつを交わしたいと思ひます。



### 先輩が職場体験に来てくれました

7月10日(水)から3日間、菊陽中の生徒3名が本校で職場体験を行いました。3名とも本校の卒業生ということで、懐かしいと話してくれました。5年生の3つのクラスにそれぞれ入りながら、勉強を教えたり先生のお手伝いをしたりしながら、学校の仕事を体験していました。毎日感想を聞きましたが、「勉強を教えるのは難しいけれど、分かってくれたときはうれしかった」と話してくれました。最終日に中学生の生活を紹介してくれましたが、素晴らしい発表でした。



は難しいけれど、分かってくれたときはうれしかった」と話してくれました。最終日に中学生の生活を紹介してくれましたが、素晴らしい発表でした。

### 授業参観 ありがとうございます

7月12日(金)に授業参観を行いました。平日にもかかわらず、たくさんの保護者の方々に来校いただき、ありがとうございます。道徳の役割演技や家庭科の裁縫など、保護者の方にご協力いただく授業を考えた学年もあり、大変お世話になりました。どの学年の子どもたちも、いつも以上に張り切って学習に取り組んでいたようでした。

学習面や生活面等で心配なことがありましたら、いつでも担任までご相談ください。共に考えていきましょう。



**【お知らせ】** 明日から38日間の夏休みが始まります。休日や学校が閉庁しているときに、緊急な連絡が必要な場合(大きな事故やケガなど)は、各学年の「夏休みのくらし」に記載しています。菊陽町公用携帯番号に連絡をお願いします。その情報が学校関係者に伝わるようになっています。